

人と自然が輝く水源の郷



## 小学3・4年生が元気に踊る道志ソーラン2020

- 定例会 (令和元年度決算認定、請願他) … P 2
- 臨時会報告 …………… P15
- 議案等の質疑 …………… P 3
- あの一般質問は今 …………… P16
- 一般質問 …………… P 6
- 紹介 (大月交通安全協会道志支部) …………… P17
- 令和元年度決算認定 …………… P10
- がんばる人紹介
- 議会活動報告 …………… P12
- (谷相郷キャンプ場 佐藤徹さん) …………… P18

みなさまの声を議会に

TEL : 0554-52-2112 FAX : 0554-52-2572 E-mail : gikai@vill.doshi.lg.jp

# 9月 定例会

## 令和元年度決算認定審議と 令和2年度補正予算審議等

9月定例会は9月10日から18日まで開催され、報告(3件)、条例(5件)、補正予算(7件)、令和元年度決算認定(8件)、請願(1件)、発議(2件)、教育委員会委員の同意(1件)、その他(2件)を審議し原案どおり可決しました。一般質問は4人の議員が行い、活発な質疑が行われました。また、10月24日任期満了となる選挙管理委員会委員、補充員の選挙を行いました。

### おもな審議事項

#### ●報告3件の説明を受けました

- ・令和元年度決算に基づく道志村健全化判断比率及び資産不足比率について(他2件)

#### ●条例の改正 5件を可決

- ・道志村ヘリポート設置及び管理条例
- ・道志村ヘリコプター場外離着陸場設置及び管理条例を廃止する条例(他3件)

#### ●令和2年度道志村一般会計補正予算(第4回)を可決

おもな財源 (補正分)	・地方交付税	9,586万円
	・国庫支出金	2,935万円
おもな使いみち (補正分)	・繰入金	7,831万円
	・繰越金	723万円
	・総務費(新役場庁舎の土地購入、移転補償他)	7,164万円
	・農林水産業費(景観間伐、林道維持改修他)	1,283万円
	・消防費(役場庁舎移転に伴い、防災行政無線管理費他)	2,405万円
	・教育費(小・中特別教室エアコン設置他)	2,341万円
	・諸支出金(役場庁舎建設基金)	5,200万円

#### ●その他

- ・山梨県東部広域連合会の解散を可決
- ・山梨県東部広域連合の解散に伴う財産処分を可決

#### ●同意(1件)

- ・道志村教育委員会委員の任命についての同意

#### ●選挙管理委員及び選挙管理補充員任期満了(令和2年10月24日)により 議会で選挙を行いました

[新道志村選挙管理委員会委員] 半田 博敏・佐藤 敬二郎・渡辺 長和・池谷 力三

[新道志村選挙管理委員会委員補充員] 佐藤 文章・山口 清正・佐藤 重雄・杉本 正治

以上の方々が議長の指名推薦の選挙により、当選されました。

# Q&A 議案等の質疑



## Q 役場庁舎建設計画について

●庁舎建設場所は？



**A** 庁舎整備検討委員会の庁舎整備検討の回答書及び地方自治法において「住民の利用に最も便利で、交通事情等について考慮する」ことから、現庁舎敷地を拡張し建て替えを行うこととした。拡張面積（購入土地面積）1576.76㎡、土地購入費1,556万円、移転補償費4,306万円を予定しています。

## Q にしかわいさむ 西川鏡先生の立像移設について

●村出身で多大な功績をいただいた先生  
(唯一の名誉村民)

**A** 今現在、立像は水源の森道志村郷土資料館の一画に建っています。今後は住民の皆さん子供達に親しめる場所に移設を考えています。



## Q 各地区における自主防災組織設置立ち上げについて

●地区の一時避難所、防災組織が必要

**A** 現在、長又地区、野原地区に自主防災組織が立ち上げられています。コミュニティ助成金等予算を活用し防災倉庫、資機材の充実、防災リーダーの育成に努めたいと考えています。



長又地区自主防災一時避難所

## Q ふるさと納税について

●ふるさと納税の金額及び使い道は？

**A** 令和元年度実績は、寄付件数 1,629 件、金額 16,646,000 円の寄付が有りました。使い道は、「沿道の景観整備、保育所改修等」に活用いたしました。村の特産品などを返礼品として現在 39 品目を用意しています。令和元年度は前年度比 3.7 倍に増加し村内事業者の収入にも繋がりが、本村の貴重な財源になっています。



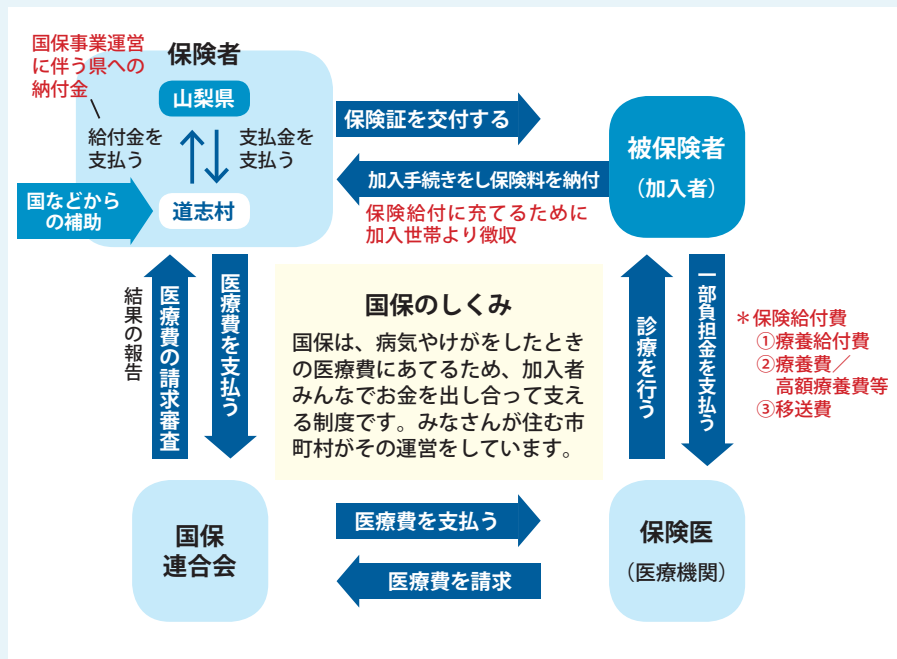
大自然が育む天然水『doshiwater』に注目！ミネラル成分たっぷり。道志川の激流に採まれ磨かれた、アユ釣りも満喫出来ます。

返礼品の一部

## Q 国民健康保険料について

●県内で随一の高額保険料？

**A** 平成 21 年度から医療費が増大し平成 27 年には基金が無くなり、保険料率の増額改定を行ったことにより、平成 30 年度には丹波山村との対比差 2.3 倍になる。また、同年からは県が運営に加わり、県への納付金を基に算出することにより、実情に合った料金を算出できるようになる。なお、令和元年度より賦課方式の資産割が無くなり、3 段階方式（所得割・均等割・平等割）に変更した。



## Q 地籍調査の進捗状況について

●村民は一日も早い登記を望んでいます



**A** 村内住宅地域に於いて調査は 100% 済みましたが登記については長又地区、白井平地区、2 地区が済んで居ります、今後随時進めていきます。

# Q 国道413号線整備計画は

## A 危険箇所の改良を毎年県に要望



山口

昨年、一昨年と2年続きの災害により村の経済に多大な損害と、相模原方面の通勤者は不便をきたしております。大渡トンネルの計画も進み、国道413号線は、益々重要な道路



になると思われます。安心して便利に使える幹線道路となるよう県、国、相模原市等への要望は

村長

国道の危険箇所改良につきましては、ほぼ毎年県に要望しています。主な場所は善之

木地区、岩瀬地区入口です。今後も機会を見ながら引き続き要望してまいります。又相模原市とも連携し、県及び国に改良要望していきます。

Q 昭和49年に架けられた池之原橋の改修につ



いてお尋ねいたします。池之原橋は小中学校、診療所、学童保育所、池之原団地、道志の湯、森のコテージなどの施設を有する地域の入り口に架かる橋です。災害発生時には重要な避難場所に指定されてお



り、交通量も多く早急な改良計画は

産業振興課長

現在具体的な計画はありませんが、池之原橋の重要性については村でも十分認識しています。(再質問あり)



池谷銀重 議員

# Q 都留・道志線防災トンネルの 進捗状況・村民意見は A 県からのルート案待ち

池谷

トンネル建設の場所等について村民の意見は聞かないのか

村長

山梨県の事業なので現段階では答弁できませんが、県のルート、予算案が出た時点での検討になると思います。  
菅野地区に開ける要望はしています。



現道坂トンネル

Q 今まで議会とトンネルの場所・規模・推進方法等について議論は

村長

正式な議論はしていません。

Q 期成同盟会が発足しているが、6年間で何回開催し進捗状況と都留市の対応は

村長

総会は2回開催し活動報告書作成などが主な作業となっております。都留市長とは密に連絡をとり、要望活動などおこなっております。

Q 山梨県道路整備促進協会に21番目に加盟とあるが、21番の意味と5年たった状況は

村長

類似期成同盟会の発足登録順位です。現在は22団体となっております。工事の優先順位は緊急性、過疎対策など諸条件を考慮の上決定されるものと思われまます。

Q 令和元年に再び調査費が計上されたがその予算額と調査費すべてが道志村に充当されたか

産業振興課長

「新トンネルルート概略設計費としている」と県より回答がありまして、村で使える予算ではありません。

Q 今年3月の議会で「調査費が計上され現地調査、地質調査が行われる」とあるが現地はどこで、すでに



危険なカーブ

調査しているのか

産業振興課長

全て県の事業ですので、担当者に問い合わせはしていますが、現地調査は行っていません。(再質問あり)

# Q 防犯カメラ・監視カメラの設置は

# A 今議会に6箇所設置する予算を計上



佐藤光栄 議員

佐藤

市民の財産保護及び、村内での犯罪防止のため、防犯カメラ・監視カメラ等の設置を考えているか

村長

全国的にも高齢者の関わる詐欺事件や子供達が犯罪に巻き込まれるケースが増えています。これらを防止するよう関係団体と連携し、防犯対策に



設置してある防犯カメラ

取り組んでいます。

昨年9月の千葉県の小學生行方不明時の警察の捜索活動において、防犯カメラの設置台数不足が指摘されました。本定例会に6ヶ所の設置予算を計上致しましたので、予算成立後は速やかに設置する予定です。

Q 移住定住対策について移住コンシェルジュの活動をどう評

価しているか

村長

平成28年9月に移住支援センターを設置し、希望者の相談に対応しています。昨年度は221件の相談があり9組19名の移住者があり目標を大きく上回る成果があり、この活動は十分機能を発揮していると考えています。

Q 今年度、大渡地区に移住者住宅の建設が当初予算に計上されていますが、完成予定は

村長

当初予算に計上致しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で過疎対策事業債が使えなくなりました。令和3年度には財源を確保し建設する予定です。(再質問あり)



住宅建設予定地



移住コンシェルジュ事務所





佐藤徹 議員

# Q 国道413号線の通行止め基準は A トンネル完成後に 規制検討委員会の審議待ち

佐藤

小善地・月夜野間は規定雨量100mmで通行止めになります。野原・月夜野間のトンネルが完成した場合の規定雨量の変更はあるのでしょうか。また、神地の大山橋にある雨量計が通行止めの基準になっていきますが、平成30年の一般質問の回答では大川戸橋に



規定雨量告知版

設置の検討中と回答しましたが、進捗状況は

産業振興課長

国道管理担当者の回答によると、規制雨量についてはトンネル完成後に「事前通行規制検討委員会」で審議し決定するとの回答です。緩和の可能性はありますが、現段階では回答できません。又大川戸橋への水位計は設



大川戸橋水位計

置したが、雨量計は設置していませんとの回答が県よりありました。

Q 山中湖方面は規定雨量130mmで通行止めになりますが、国

道413号線の強靱化協定締結により、道志村内ばかりでなく山中湖村地区でも危険な場所を確認し、一刻も早く改修して規定雨量が変更され孤立状態が改善されるよう県や富士東部建設事務所への交渉は

産業振興課長

何度か要望していますが、早期の改良が実施されるよう引きつづき要望してまいります。

Q 災害時における緊急避難場所の新型コロナウイルス感染症対策について訓練会場は5ヶ所でしたが、各避難所の定員は何人位で、また、入りきれなかった時の対策は

産業振興課長

避難所の3密を避けるため定員はみなもと体験館30名、集いの家20名、中央公民館20名、やまゆりセンター50名、善之木コミュニティセンター20名で合計140名です。必要に応じ併設する体育館などの大規模収容施設の開設を検討します。

(再質問あり)

# 9,552万円など 総額 29億円

【特別会計】（7会計の合計） 8億4,348万円

## 令和元年度 一般会計の決算

- 歳入 ..... 20億 5,883 万円
  - 歳出 ..... 19億 3,321 万円
  - 差引残高 ..... 1億 2,562 万円
- 繰越事業に充当 ..... 3,430万円  
純繰越金 ..... 9,131万円

(単位：千円以下切捨て)

## 令和元年度 特別会計の決算

(単位：千円以下切捨て)

会 計 名	歳 入 総 額	歳 出 総 額
国民健康保険	2億 9,720 万円	2億 8,850 万円
国民健康保険診療所	1億 336 万円	1億 336 万円
簡易水道事業	8,450 万円	8,430 万円
介護保険	2億 268 万円	1億 9,768 万円
介護サービス事業	138 万円	138 万円
浄化槽事業	1億 587 万円	1億 577 万円
後期高齢者医療	4,846 万円	4,846 万円
合 計	8億 4,348 万円	8億 2,947 万円

# 観光施設等維持管理事業・道路維持費

【一般会計】 20億 5,883万円

## 【一般会計の目的別歳出】

● 議会費

令和元年度 3,548万円  
平成30年度 3,740万円

● 総務費

令和元年度 3億 8,118万円  
平成30年度 4億 4,336万円

● 民生費

令和元年度 2億 4,888万円  
平成30年度 2億 2,694万円

● 衛生費

令和元年度 1億 425万円  
平成30年度 1億 211万円

● 農林水産業・商工費

令和元年度 2億 1,169万円  
平成30年度 2億 8,850万円

● 土木費

令和元年度 2億 512万円  
平成30年度 1億 9,798万円

● 災害復旧費

令和元年度 4,149万円  
平成30年度 696万円

● 公債費（借金の支払い）

令和元年度 3億 5,639万円  
平成30年度 3億 873万円

● 諸支出金

令和元年度 4,011万円  
平成30年度 613万円

### 監査結果

実質公債費比率は 8.8%となっており、早期健全化基準の 25%を大きく下回っていることから、健全な運営と認める。ただし、前年度から1ポイント上昇し、上昇傾向であるため財政状況に十分留意し、財政的な推移を見守る必要がある。

# 議会活動報告

## ● 新型コロナウイルス感染予防対策に提言書 令和2年7月21日

### 短期的施策に関する提言

#### ①村独自の給付金給付

各家庭の感染防止対策のための費用負担を軽減するため、また、経済活動停滞の影響による収入減少の影響を軽減するため、村独自の給付金を給付する。

#### ②村内の経済活性化支援

移動制限や自粛が続く、本村の飲食店等観光事業に携わる事業者への影響も大きい。感染拡大防止に努めつつ、村内のみで利用可能なプレミアム付き商品券の発行など、地域内で経済が回るような即効性のある施策を望む。

#### ③子育て世帯と高齢者等社会的弱者への支援

子育て世帯に夏マスクや高性能体温計を配布する等、季節や環境に関わらず感染防止対策ができるよう、各家庭と協力し手厚く支援する。

高齢者については、重篤化しやすいと言われていることから、より手厚いサポートが求められる。例えば、他者との接触を抑えることができるタクシー利用を推奨するため、一部費用を助成するなどの対策が望まれる。

また、要介護者等支援を必要とする村民に対し、介護費等の負担を軽減する措置を講ずる。



村長に提言書

### 長期的施策に関する提言

#### ①村内事業者への経済活性化支援

新型コロナウイルスが収束したとき、あるいは現在の状況が続くとしても、地域経済が停滞したままでは村の存続に関わる。村内事業者が継続して経済活動ができるよう長期的支援策を希望する。

#### ②小中学校のオンライン学習環境の整備

3密を避けるための取り組みとして、一部オンライン授業がスタートしているが、第2波、第3波に備え、今後すべての子どもの授業に支障のないようICTを活用した学習環境を整備する。

#### ③災害時の避難所における感染防止対策

ここ数年本村においても、大型台風の影響により避難所を開設することが少なくなく、帰宅困難者を含め実際に避難所を利用する人がいる。避難という緊急の場合こそ、感染防止対策をしっかりとる必要がある。

# 議会活動報告

## ● 建設厚生常任委員会

令和2年7月20日

役場2階会議室において建設厚生常任委員会を開催しました。産業振興課長による台風被害箇所への復旧状況について説明を受けたあと、被災5ヶ所の復旧現場の進捗状況の確認を行いました。



## ● 山梨県東部広域連合

令和2年9月18日

東部広域連合は県内初の広域連合として、道志村・都留市・大月市・上野原市（秋山村）・小菅村・丹波山村（2市1町4村）で平成11年9月に設立し、平成12年4

月の介護保険制度の施行に伴い、介護認定審査・障害支援区分認定審査・情報公開・個人情報保護審査・公平委員等の共同事務を広域連合が行ってきました。



運営していた養護老人ホーム大鶴楽生園の閉園により、業務が縮小され、負担金削減等の観点から、本議会は解散を可決しました。

尚、機関等の共同設置により、既存の事業は継続していく。また、新たな協議会組織を立ち上げ、今後の人口減少社会などに対応する広域行政の在り方情報交換を行う。

# 議会活動報告

## ● 町村議会広報編集委員長会議

令和2年7月14日

山梨県自治会館において第1回町村議会広報編集委員長会議が行われました。

この会は13町村議会広報委員会からなり、今回は、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画(案)、町村議会広報研修

会の開催、町村議会広報功労者表彰についての説明があり、その後各議会広報紙を見ながらの編集説明、質疑応答があり、各議会とも広報研修会、議会広報クリニック等で学んだ内容を取り入れ編集校正を工夫

して独自の議会だよりを作成していました。他町村の広報紙で参考にしたい内容等ありましたので「読みやすく」、「読んでもらえる」議会だよりにします。



議会だより編集風景

## ● 総務文教常任委員会

令和2年6月30日、7月16日

役場2階会議室にて午後1時30分より総務文教常任委員会を開催しました。

6月30日は災害時の議会对応について協議し7月16日は「災害対策会議設置要綱」と「災害対策対応指針(議員行

動マニュアル)」の作成について協議しました。



# 第4回 臨時会

## 議員報酬減額分を介護慰労金支援事業へ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、要介護4・5認定者を在宅で介護している介護者に上乗せ支給する。

第4回臨時会が8月11日に開かれ、令和2年度道志村一般会計補正予算（第3回）総額4,528万円を審議可決。

### おもな審議事項

#### 1、新生児子育て応援臨時交付金事業（村単独事業）

令和3年4月1日までに出生転入した新生児の保護者に出生児一人当たり10万円を支給する。 **予算額** 50万円

#### 2、道志村水源の郷地域活性化商品券支給事業（村単独事業）

全ての村民に対し村内登録店で使用できる商品券一人当たり1万円を配布する。 **予算額** 1,773万円

#### 3、介護慰労金支給事業（村単独事業）

要介護4・5認定者を在宅で介護している介護者に対して、議員報酬減額分を上乗せ支給する。 **予算額** 36万円

#### 4、感染防止用品配布事業（村単独事業）

法人・個人事業者にマスク、大型のアルコール消毒液・検温器等感染防止用品を配布する。 **予算額** 356万円

#### 5、高校生通学助成金支給事業（村単独事業）

例年夏休みである7・8月分の交通費を支給する。 **予算額** 82万円

#### 6、学校保健特別対策事業（村単独事業）

小中学校の水栓を自動水栓に取換他。 **予算額** 119万円

※議会は臨時会前に村当局に対し新型コロナウイルス感染予防対策について提言を行い、結果、提言内容が反映されました。

# あの一般質問は今...



平成26年7月定例会

## 質問

道志村の観光地の景観整備、点検、維持管理は

## 答弁

6月7日に危険個所の点検、安全確認を実施しメンテナンス的整備を行っています。安心安全で魅力ある観光地の形成に努めています。

平成27年10月定例会

## 質問

農村地域防災減災事業の進捗は

## 答弁

事業費総額は、繰越現年合わせて約1億5千万円で89%が発注済みです。

## その結果今は



完成後の防災減災事業

平成27年より実施の第1次計画が終了し、令和2年より第2次計画が実施されます。事業計画は測量、設計、工事の工程で進められます。



整備されたポケットパーク

令和元年、観光施設整備事業に繰り入れ二里塚の景観整備を行いました。観光客には富士山の絶景地として好評を得ております。

## 議会の考え

村は山間地で危険箇所が多く災害が起こりやすい地域なので、早期の防災対策を望みます。

観光客に喜ばれるような景観整備や維持管理を提言。



# 紹介

しょうかい

## 大月交通安全協会道志支部

支部長

佐藤 益弘

### 交通事故撲滅を願って



日頃より、村民の皆様には、当協会の活動に深いご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、国道413号線の交通量も昨年、一昨年の台風被害により減少していましたが、災害復旧が進むにつれ回復、増加の傾向になってきております。特にバイク、自転車等の二輪車の増加が目立っています。交通量の増加に伴い交通事故故も増えており、山梨県警では、国道413号

線を交通事故防止強化路線に指定しています。

我々交通安全協会も、交通安全や事故防止のため村・大月警察署の指導のもと、「道の駅どうし」において二輪車を中心とした街頭指導、また、小中学生の登校の見守り等を行っています。

「交通安全」は私たち一人ひとりの身近な問題であり願いです。「交通安全」の主役は皆様方一人おひとりです。

新型コロナウイルス感染症防止のため色々なところに影響が出ています。交通安全協会の取り組み、「交通安全」が

日々向上していきますよう、村民の皆様と一体となり進めてまいりたいです。

層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



交通指導中の白バイ隊



バイクの日の活動

# がんばる人紹介

## オートキャンプ場草分けとして



谷相郷キャンプ場  
オーナー 佐藤 徹さん

谷相郷キャンプ場は、昭和58年道志川沿いにオープンしました。当初事務所は小さく、トイレは男女共用、炊事場も小さめでお風呂は近くの旅館を使わせて頂きました。その頃、私はまだ若かったため、キャンプ場の事は分からないことが多く、道志村ではまだキャンプ場が少なく、誰にも相談することができず、私なりに説明書を見ながらテントやタープの張り方等、キャンプの事を色々学びました。次第にリピーターとなるお客様も増えていきました。平成に入り、お



谷相郷キャンプ場

お客様の声を聞いて、現在の事務所や露天風呂・水洗トイレ・コインランドリー・バンガローを作りました。特に森の中の露天風呂はお客様に大好評です。ぜひいちどお試しください。また、テントサイトには7か所のAC電源も付けました。36年間、毎年8月末に来てくださるお客様もあり、そのお客様は足を痛めていたため、洋式トイレを作るなどお客様のニーズにあわせるよう対応してきました。

今年、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い休業していましたが、7月からテントサイトを増やし、お客様に手・指の消毒、マスク着用の対策を講じ、営業を再開しました。これからもお客様の声を聞きながら頑張つていきます。

### 編集後記

暑さ寒さも彼岸まで、今日は彼岸のお中日、秋らしい季節になってまいりました。今年の夏は長雨、高温に悩まされ作物にも被害がおよびました。春からのコロナウイルスの拡散による被害が拡大し、終息の兆しすら見えない状況です。今後の住民生活、社会経済活動に影響が及ぶことが懸念され、本村においても被害拡大防止対策が第一、第二次と矢継ぎ早に実施されました。本村の財政にも影響を及ぼすものと思われ、今後とも村民の皆様にはご協力をお願いいたします。

新人広報常任委員は今季2回目の「議会だより」の発行となりました。(山口章)

お詫び 議会だより47号の「がんばる人紹介」にて、「平賀一彦」さんのお名前の表記に誤りがございました。大変申し訳ございませんでした。

### 広報常任委員会

委員長 杉本 孝正  
副委員長 山口 章  
委員 佐藤 徹  
委員 佐藤 喜章